



- 目次 1 荻野所長着任あいさつ 2 組織改正で、建設事務所に建築課が仲間入り！  
3 平成 29 年度主要事業の紹介

## 1 荻野所長着任あいさつ

(総務課)

4 月に上田建設事務所長になりました荻野厚です。

上小地域は菅平・湯の丸・美ヶ原などに代表される豊かな自然に恵まれ、「信州の鎌倉」塩田平、伝統的な家並みが残る北国街道 海野宿、近代産業を支えた蚕種業など、歴史的文化遺産が数多く保存されています。また、恵まれた気候条件を生かした果物・野菜の生産が盛んです。

さらに、新幹線や高速道路など高速交通網にも恵まれており、こうした優位点を生かして、加えて今年の「真田丸」による知名度や観光への好影響を今後も持続していけるようにしていきたいと考えています。

このため道路事業では、地域内外の連携・交流の促進を目指し(国)144号・(国)254号のバイパス整備を推進し、快適な都市環境の向上のため、上田市街地での街路事業、無電柱化・通学路への舗装整備にも取り組んでいきます。

また住民の安心・安全な生活のために、自然災害への対応として河川改修、砂防施設の整備はもとより、緊急輸送路を中心とする道路防災事業や橋梁の長寿命化などを進めていきます。

今年度は、長野県総合五ヵ年計画「しあわせ信州創造プラン」の最終年であり、また地域の横断的な課題の解決に向け、地方事務所に代えて地域振興局が設置されました。建設事務所としても、各組織との協力の中で地域の活力向上のために必要な社会基盤の整備・維持管理を行ってまいります。

よりよい建設行政を目指しておりますので、皆様のご意見・ご要望をお聞かせ願えれば、と思っておりますのでお気軽に声をおかけください。よろしくお願いいたします。



依田川に棚引く鯉のぼり(上田市上丸子)



信州上田真田丸大河ドラマ館となった旧上田市民会館。現在は特別企画展「400年の時を経て甦る上田城」を開催中(H29.11.30まで)

## 2 組織改正で、建設事務所に建築課が仲間入り！

(建築課)

平成 29 年 4 月の組織改正により、建築課が上小地方事務所から上田建設事務所に移管されました。

これまでは、道路や河川、都市計画の決定などについては建設事務所が所管し、建築物や景観、開発許可については上小地方事務所の建築課が担当していました。

4 月からは同じ建設事務所になりましたので、今まで以上に連携を取り、きめ細やかな対応をしながら、所長を中心にまちづくりを進めてまいります。

また、建築課では主に次のような業務を行っていますので、何かありましたら遠慮なくお問い合わせください。

- ・東御市・長和町・青木村の建築確認（上田市内については、上田市が所管行政庁となります。）
- ・都市計画法に基づく開発許可
- ・宅地建物取引業の手続き
- ・管内の県営住宅の管理

### 住宅の助成金について

住宅の新築・リフォームをお考えの方は、ぜひご利用ください！

#### 信州健康エコ住宅助成金【新築】

住宅省エネ基準を満たし、県産木材を活用した住宅を新築する場合に、30 万円～80 万円が助成されます。

#### 信州型住宅リフォーム助成金【リフォーム】

省エネルギー化、バリアフリー化、県産木材使用などのリフォーム工事をする、最大 40 万円（移住世帯は 50 万円）が助成されます。

助成の対象となる住宅や基準については、建築課までお問い合わせください。

電話：0268-25-7142

### その他の補助金

○住宅の耐震診断・耐震改修を検討中の方

⇒お住まいの市町村の建築担当課へお問い合わせください。

○中古住宅の売買をお考えの方

⇒既存住宅の現況調査と瑕疵担保保険の費用に補助金がありますので、県庁建築住宅課又は上田建設事務所建築課にお問い合わせください。

県庁建築住宅課：026-235-7331

上田建設事務所建築課：0268-25-7142



～ 熱い歴史と豊かな自然・文化で紡ぐ  
新たな価値の創造と誇りある地域づくり ～

上小地域は、北は菅平・湯の丸、南は美ヶ原・北白樺高原に代表される豊かな自然と、「信州の鎌倉」塩田平や上田城跡、海野宿などの歴史的文化遺産、鹿教湯・別所・田沢温泉などの特色ある温泉等々、多彩な地域資源があり、これらと上信越自動車道などの高速交通網の活用や近隣地域との交流を促進し、「熱い歴史と豊かな自然・文化で紡ぐ、新たな価値の創造と誇りある地域づくり」を目指します。

■ 主要施策

① 「地域内外の連携と交流の促進」

- ・「上田地域30分(クルマ)交通圏」の実現に向けた、市街地周辺の環状道路や中心市街地へのアクセス道路整備
- ・将来の有料道路無料化による交通環境の変化等を据えた道路整備

② 「地域資源を活かした安全で活力あるまちづくりの推進」

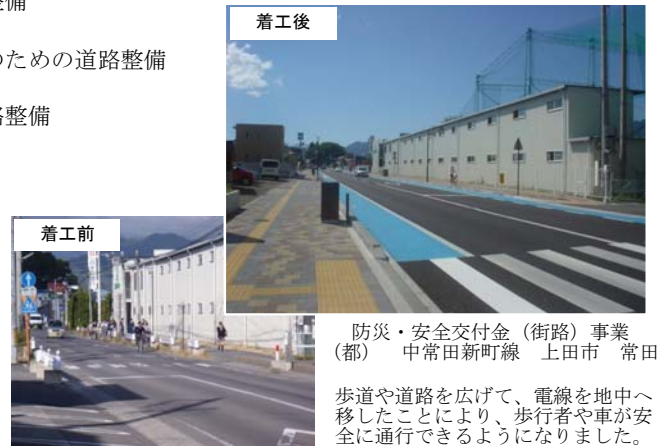
- ・地域資源や観光ブランド力を活かした賑わいのあるまちづくりのための道路整備
- ・地域防災力や都市環境の向上のための道路整備
- ・通学路や観光地における歩行者や自転車の安全確保のための道路整備
- ・県営住宅の居住環境の整備

③ 「防災・減災対策による災害に強い地域づくり」

- ・治水・砂防事業によるハード及びソフト両面からの減災対策
- ・落石防止等による緊急輸送路の確保
- ・土砂災害情報や道路情報の迅速な提供による安全の確保
- ・建築物の耐震化の促進

④ 「未来にわたって持続できる安全・安心な地域づくり」

- ・橋梁長寿命化修繕をはじめ、土木施設の適切な維持管理による既存の社会資本の有効活用
- ・民間活力やアダプトシステムの拡充・強化などによる維持管理の充実



■ 平成29年度 施策区分と主要事業箇所

施策	施策の区分	箇所番号	路線・河川名	箇所名	全体計画	備考
① 地域内外の連携と交流の促進	幹線道路網の整備	1	(国)144号	上田市 伊勢山(上野バイパス)	2.3km	隣接する圏域との連携・交流の促進  地域の安全と円滑な交通を確保する道路整備
		2	(国)254号	上田市 東内～西内	9.4km	
	地域道路網の整備	3	(主)別所丸子線	上田市 柳沢	1.5km	
		4	(主)丸子東部インター線	上田市 下長瀬	0.4km	
		5	(一)東部望月線	東御市 田中	0.7km	
		6	(主)丸子信州新線	青木村 釜房～豆石峠	0.4km	
② 地域資源を活かした安全で活力あるまちづくりの推進	都市環境整備(街路事業)(無電柱化)	7	(都)北天神町古吉町線	上田市 三好町、御所	0.6+0.5km	安全・安心で賑わいのある歩行空間の創出
		8	(都)中常田新町線	上田市 常田	0.7km	
	道路環境整備(無電柱化)	9	(国)141号	上田市 鷹匠町	0.7km	既存ストックを有効活用した快適な通行空間の確保
		10	(主)別所丸子線	上田市 別所	0.8km	
	交通安全施設整備	11	(一)芦田大屋(停)線	上田市 塩川小学校入口	0.9km	安全・安心な通学路の確保
		12	(国)143号	青木村～上田市 当郷～浦野	1.2km	
地域連携交通安全対策	13	(国)144号	上田市 真田～本原(H28線完)	0.1+0.2km	幹線道路の安全対策	
	14	ユニットバス設置工事	上田市 踏入団地他	60戸		県営住宅『5R』プロジェクト
③ 防災・減災対策による災害に強い地域づくり	治水対策	15	(一)矢出沢川	上田市 常磐城	1.0km	安全・安心な地域づくり
		16	(一)金原川	東御市 海善寺北～本海野	1.8km	
	土砂災害対策	17	(砂)此入沢	上田市 傍陽(そえひ)	堰堤工1基	防災・減災対策の推進
		18	(砂)日向沢	長和町 原	堰堤工1基	
		19	(砂)藤沢	上田市 堀之内	堰堤工1基	
		20	(急)和子	上田市 和子	落石防護柵	
		21	(地)尾野山	上田市 尾野山	集水Br	
	道路防災対策	22	(一)羽毛山大日向線	東御市 羽毛山	落石防止網	
	ソフト対策	土砂災害危険区域等の指定	上田管内一円(地すべり)	管内	区域指定による減災対策	
		各種情報の提供	土砂災害情報、道路情報等の迅速な提供	管内		
住宅・建築物耐震改修	市町村への補助	住宅の耐震改修	17戸	暮らしを守る安全・安心な住まいづくり		
④ 未来にわたって持続できる安全・安心な地域づくり	橋梁長寿命化修繕計画(H25)	23	国県道	H29年度 7橋 (H28まで12橋完了)	28橋	概ね5年以内に修繕する橋梁
	道路施設の維持管理	管内一円	青木村 明通トンネル他	管内	トンネル5箇所、シェッド3箇所 横断歩道橋16橋、吹付法枠等	
	道路アダプト、河川愛護	道路、河川・砂防等	国県道50路線、一級河川62河川	管内	道路アダプト 30団体 42.8km 河川愛護 161団体 55河川	

# 平成29年度 主要事業箇所位置図

